

事業番号	事務事業名	恩原高原緑化事業	所管課名	産業観光課	令和 2 年度課長名	小椋 正己
04405	政策名	2 地域経済を支える里づくり	係名	商工観光係	担当者・シート作成者	森腰 怜佳
	施策名	25 観光の振興	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度～ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	恩原高原スキー場のシーズンオフの観光資源としての活用と、環境保全を目的にニッコウキスゲの群集を作り、夏場の観光客の集客を図ることを目的として整備するもの。 業務は一般財団法人上齋原振興公社へ委託する。	以前からシーズンオフの誘客の検討を行っていたが、国の地域住民生活等緊急支援のための交付金が後押しとなり、平成27年度から事業に着手する。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 観光客	ア 恩原高原スキー場の利用者数	人	見込 実績	65,000 51,820	65,000 3,666	65,000 29,960	65,000	65,000
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア リピーター、新規観光客の確保	ア 観光客入込数	人	目標 実績 達成率	1,000 300 30.0%	1,000 500 50.0%	1,000 500 50.0%	1,000	1,000
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア ニッコウキスゲの植栽・管理、PR活動	ア 植付・草取・電気柵の設置等	回	目標 実績 達成率	12 10 83.3%	12 10 83.3%	12 10 83.3%	12	12
イ	イ 啓発(広報紙、ホームページ、ダイレクトメール、有線TV・新聞社の取材)	回	目標 実績 達成率	10 0 0.0%	10 5 50.0%	10 5 50.0%	10	10
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01 一般会計	款 07 商工費	項 01 商工費	目 03 観光費	大事業 06	中事業 05	予算上の事業名 恩原高原緑化事業	事業番号 04405					
予算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比	決算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金						
県支出金							県支出金						
町債							町債						
その他特財							その他特財						
一般財源	2,000	2,000	2,200	2,200	2,200	200	一般財源	2,000	2,000	2,200	2,200	2,200	200
合計	2,000	2,000	2,200	2,200	2,200	200	合計(A)	2,034	2,035	2,233	2,234	2,234	198
財源名称	従事正職員人数						1	1	1	1	1	1	
	延べ業務事務時間						10	10	10	10	10	10	
	人件費計(千円)(B)						34	35	33	34	34	34	-2
最終予算額		2,200 千円	予算執行率		100.0%	トータルコスト(A+B)		2,034	2,035	2,233	2,234	2,234	198
主な支出事業内容(予算)	委託料						2,200 千円						
	主な支出事業内容(決算)						委託料						2,200 千円

事業番号	04405	事務事業名	恩原高原緑化事業	所管課名	産業観光課
------	-------	-------	----------	------	-------

#### 4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 当初の計画である5カ年を経過し、本年度で6年目の事業となった。計画通り植栽ができ、メディアにお披露目をしたことにより、恩原高原のニッコウキスゲとして認知されはじめている。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯 植栽範囲のさらなる開花を目指し、7年目に切り掛かる。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか? 植栽範囲を拡大できないか。

#### 5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	観光客の集客を図ることを目的としており、町の政策体系である地域経済を支える里づくり、観光の振興と結びついている。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
有効性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	観光客の集客を図ることを目的としており、観光の振興に町が税金を投入することは妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	観光客を対象としているので適切である。
効率性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	徐々に植栽面積を広げているので、広範囲の群落となれば、新たな観光スポットとしてより積極的なPR活動を行うことで、成果の向上につながる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	植栽は完了したが、さらなる植栽や改善が必要であるため、廃止できない。
	⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がある <input type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	近隣の温泉施設と連携し、宣伝のポスターにイメージ写真を入れる等、ターゲットを絞ったPR等、集客のための戦略策定が必要である。
公平性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	年々規模が大きくなるため管理費用がかかる。削減余地はない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方を見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	事業は一般財団法人上齋原振興公社に委託しており、職員1名で必要最少限の事務を行っているので削減余地はない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	観光客全体を対象としているので、受益者負担は公平・公正である。

#### 6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	事業が6年目に入り、西日本では珍しい花であることやメディアに取り上げてもらったこともあり、反響があった。スキー場施設を活用し軽食を提供したが、環境整備とさらなるPRの必要性を感じた。																							
B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案 土壌改良を行い、現在の植栽範囲でさらなる開花を目指し管理する。地元団体と協力してイベントを開催し、さらなる集客を目指す。		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																									

(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)